

2018 年度自己評価結果（概要）

1. 福祉サービス事業者

(1) 事業者概要

| | |
|--|--|
| 事業所名称： （施設名） 済生会なでしこ園 | 種別：福祉型児童発達支援センター （児童発達支援・保育所等訪問） |
| 代表者氏名：支部長 副島秀久 （管理者）勝本 映美 | 開設年月日： 平成 24 年 10 月 1 日 |
| 設置主体：社会福祉法人 ^{思職} 済生会 経営主体：済生会熊本福祉センター | 定員：30 名 （契約人数）42 名（2018 年 10 月 1 日現在） |
| 所在地：〒861-4112 熊本市南区白藤 3 丁目 2 - 71 | |
| 電話番号：096-357-6615 | F A X 番号：096-357-6667 |
| ホームページアドレス http://sk-fukushi.jp/ | |

(2) 基本情報

| サービス内容（事業内容） | 施設の主な行事 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童発達支援事業 ・ 保育所等訪問支援事業 ・ 熊本市障害児等療育支援事業（市委託） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 内科健診 ・ 親子で遊ぼう ・ なでしこカミングデイ（秋祭り） ・ 卒園式 ・ 感覚統合親子セッション等 |

2. 事業所の特徴的な取組

| |
|---|
| <p>① 肢体不自由児や発達障害児など、配慮の必要な多様な子どもたちの一人ひとりに合わせ、TEACCH プログラムや PECS を取り入れた個別支援に力を入れている。</p> <p>② 集団生活の場である地域の保育所や幼稚園等へ出向き、支援ニーズある子どもたちに対して個別的な支援や保育士などに対する助言等の間接的支援を行っている。</p> <p>③ 勉強会や熊本市の療育支援ネットワークや自立支援協議会委員としての参画を通して 地域の中核的な療育機関としての役割を担っている。</p> |
|---|

3. 評価結果

| | |
|--------|----|
| 該当項目数 | 47 |
| 非該当項目数 | 0 |

| |
|--|
| <p>◆評価できる項目</p> <p>○基本（支援）方針の理解を深め、周知を図るための積極的な取組として、ポスター（パネル）による基本方針の視覚化を行い、園内に掲示している。</p> <p>○職員一人ひとりに対して、職域や職種に応じた研修計画を年度当初に策定し、職員の学ぶ機会を積極的に確保し、専門性と質の向上に努めている。</p> <p>○入園前の丁寧な行動観察やアセスメントとともに、入園後は支援の標準化のためのマニュアルの見直しを随時行い、支援内容の見直しによる個別ニーズに応じている。</p> |
| <p>◆努力すべき項目</p> <p>○利用児の特性（集団における不適応等）から地域との交流の機会が充分でないため、今後は子ども達に無理のない交流の方法を講じていく必要がある。</p> |